

授業科目名 (英文名)	無機化学 (Inorganic Chemistry II)	科目区分 対象学生	
単位数	2.0	開講年次・ 学期	2 年次・後期
担当教員	矢澤 哲夫	所属	非常勤講師
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p>講義目的 各元素及び、それによって形成される化合物の性質についての知識を身につける。</p> <p>到達目標 各元素及び、それによって形成される化合物の性質を、周期表と関連付けて理解できていること。</p>		
講義内容・授業計画	<p>講義内容 無機化学 は、無機化学を学ぶ上で重要な元素の性質及びそれらの化合物の反応性等を分かり易く解説する。本講義では、周期表に従って、各元素を主要族元素、遷移元素として捉え、系統的に講義し、基礎から応用までの深い知識について学ぶ。</p> <p>授業計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 . 周期表の一般的性質 (テキスト 3 ・ 1 元素の性質と分類) 2 . 水素 (テキスト 3 ・ 2 水素) 3 . 貴ガス (テキスト 3 ・ 3 貴ガス (希ガス)) 4 . アルカリ金属、アルカリ土類金属 (テキスト 3 ・ 4 ・ 1 アルカリ金属、 3 ・ 4 ・ 2 アルカリ土類金属) 5 . ホウ素族 (1) (テキスト 3 ・ 5 ・ 1 ホウ素) 6 . ホウ素族 (2) (テキスト 3 ・ 5 ・ 2 他の 1 3 族元素) 7 . 炭素族 (1) (テキスト 3 ・ 6 ・ 1 炭素) 8 . 炭素族 (2) (テキスト 3 ・ 6 ・ 2 他の 1 4 族元素) 9 . 窒素族 (テキスト 3 ・ 7 窒素および 1 5 族の元素) 1 0 . 酸素族 (テキスト 3 ・ 8 酸素およびカルコゲン) 1 1 . ハロゲン (テキスト 3 ・ 9 ハロゲン) 1 2 . 遷移元素概論 (テキスト 3 ・ 1 1 ・ 1 元素と単体の一般的性質、 3 ・ 1 1 ・ 2 化合物の概観、 3 ・ 1 2 希土類元素とアクチノイド元素) 1 3 . 有機金属化合物 (テキスト 3 ・ 1 3 有機金属化合物) 1 4 . 遷移元素各論 (テキスト 3 ・ 1 1 ・ 3 遷移元素各論) 1 5 . まとめ (到達度の確認) <p>定期試験</p>		
テキスト	教科書：平尾一之、田中勝久、中平敦共著、無機化学、東京化学同人		
参考文献	シュライバー、無機化学、東京化学同人 リー、無機化学、東京化学同人 ヒューイ、無機化学、東京化学同人		
成績評価の基準・方法	<p>成績評価の基準 各元素及び、それによって形成される化合物の性質を、周期表と関連付けて理解しているものに単位を授与する。</p> <p>講義目的 到達目標に記載する能力の達成に応じて S から C まで成績を与える。</p> <p>成績評価の方法 レポート 1 5 %、定期試験 8 5 %を基準として、受講態度を含めて総合的に評価する。</p>		
履修上の注意・履修要件	無機化学 を習得しておくことが望ましい。予習・復習を行い、目的をもって講義に		

	参加することを望む。
実践的教育	該当しない
備考	